

**岩手県中部保健所における  
特定給食施設等への指導について**  
**～特定給食施設塩分量摂取基準  
適合率向上に向けた取組～**

- 金谷 明美(岩手県久慈保健所)
- 坂下 藤子(岩手県中部保健所)

# 【平成26年度の取組み】

管内特定給食施設を対象とした

塩分量に着目した脳卒中予防対策

## 1 塩分摂取状況調査

半数以上の施設が基準超過

## 2 適塩指導効果

学校、社会福祉施設は改善傾向無し

## 【平成27年度の取組み】

- 1 塩分摂取基準不適合要因  
の明確化
- 2 効果的な指導方法の検討

## 【対象】

H27.5～H28.1巡回指導施設 84施設

施設区分	指導数
老健	23
学校(全施設)	22
保育園	17
病院(全施設)	14
社会福祉(全施設)	8

## 【方法】

取組内容	~H25	H26	H27
帳票類の確認			
栄養士から聞き取り			
自主点検票の活用			
<b>※点検項目の追加</b>			
<b>塩分測定器の活用</b>			
<b>是正改善報告書の活用</b>			
<b>再指導</b>			

## 【結果】

### (1) 栄養管理自主点検票

#### ※不適合理由記載欄を追加

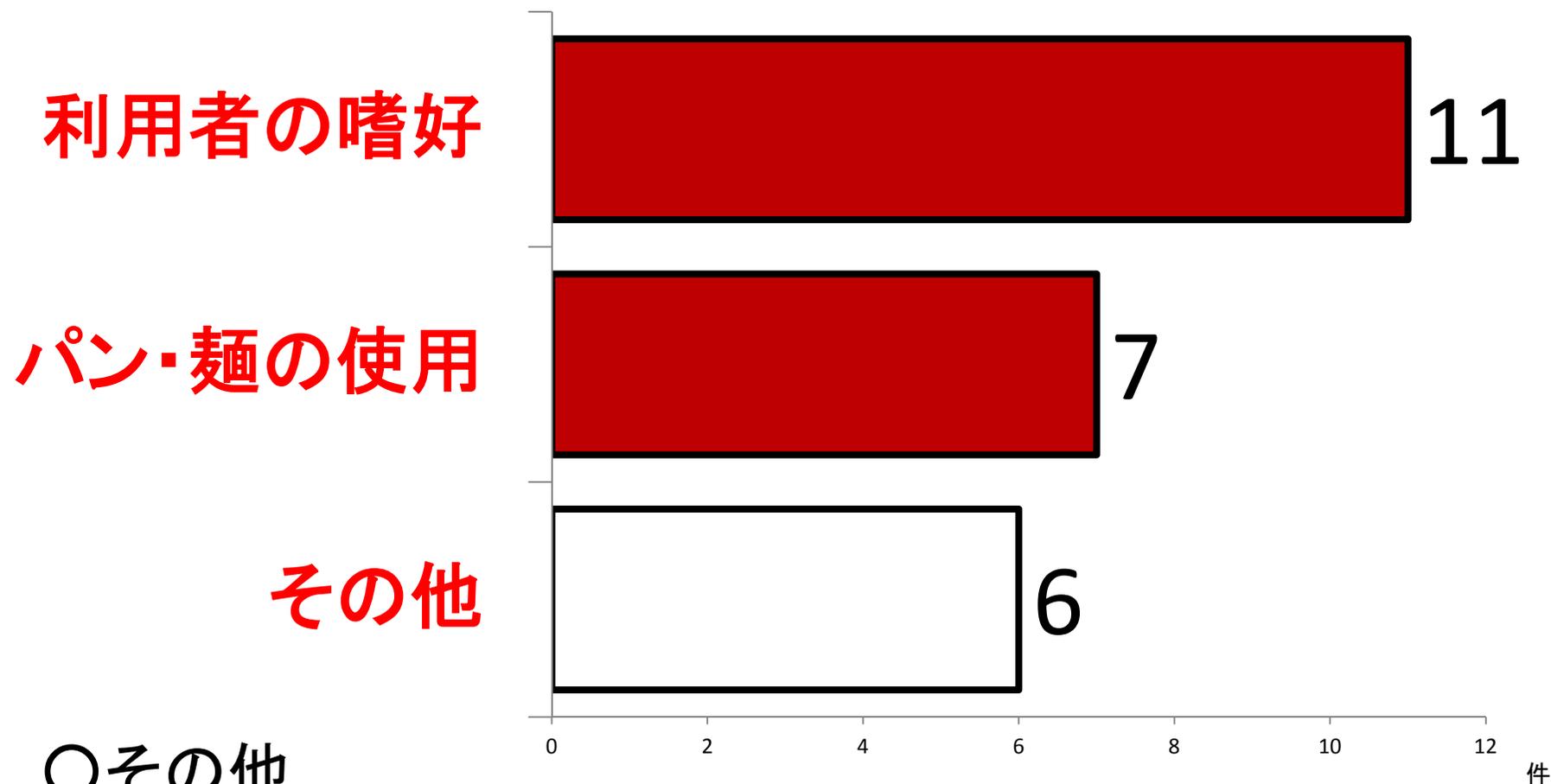
塩分は食事摂取基準等に適合していますか。

適合している。

適合していない。(基準を超えている)

改善できない理由を記載してください。

# 塩分摂取基準を遵守できない理由



○その他

減塩方法がわからない 2件 熱中症予防のため 2件

登録献立未訂正 1件 入力ミス 1件

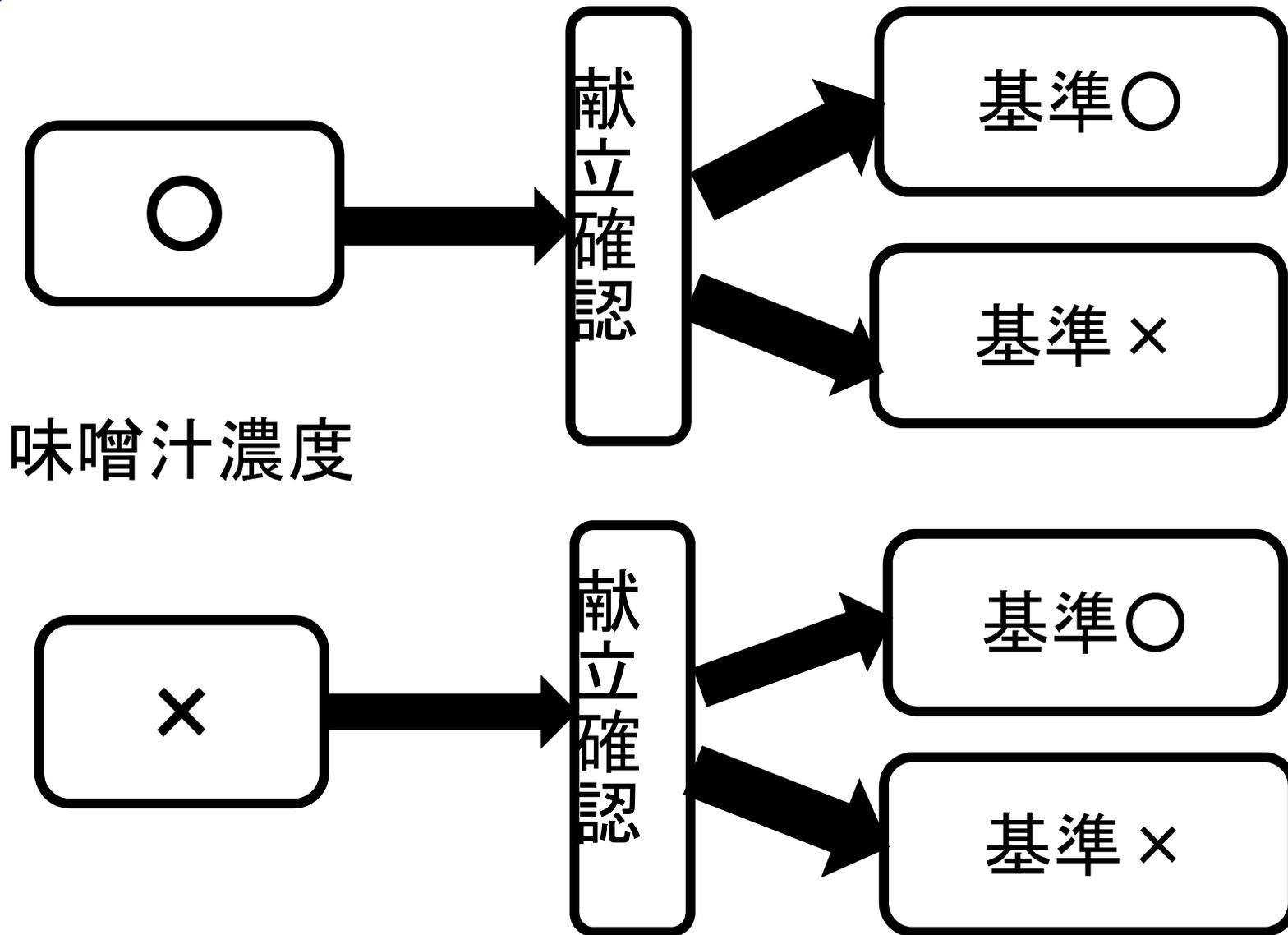
塩分不適合23施設からの回答(複数回答) 7

## (2)塩分測定器活用による指導

施設区分	指導 施設数	味噌汁 基準超過 施設数	献立上 不適合施設数	
			初回	再指導
保育園	17	2	5	0
学校	22	0	8	1
社会福祉	8	2	5	1
病院	14	0	0	—
老健	23	4	5	3

(H27.5～H28.1立入指導施設)

# 指導プロセス

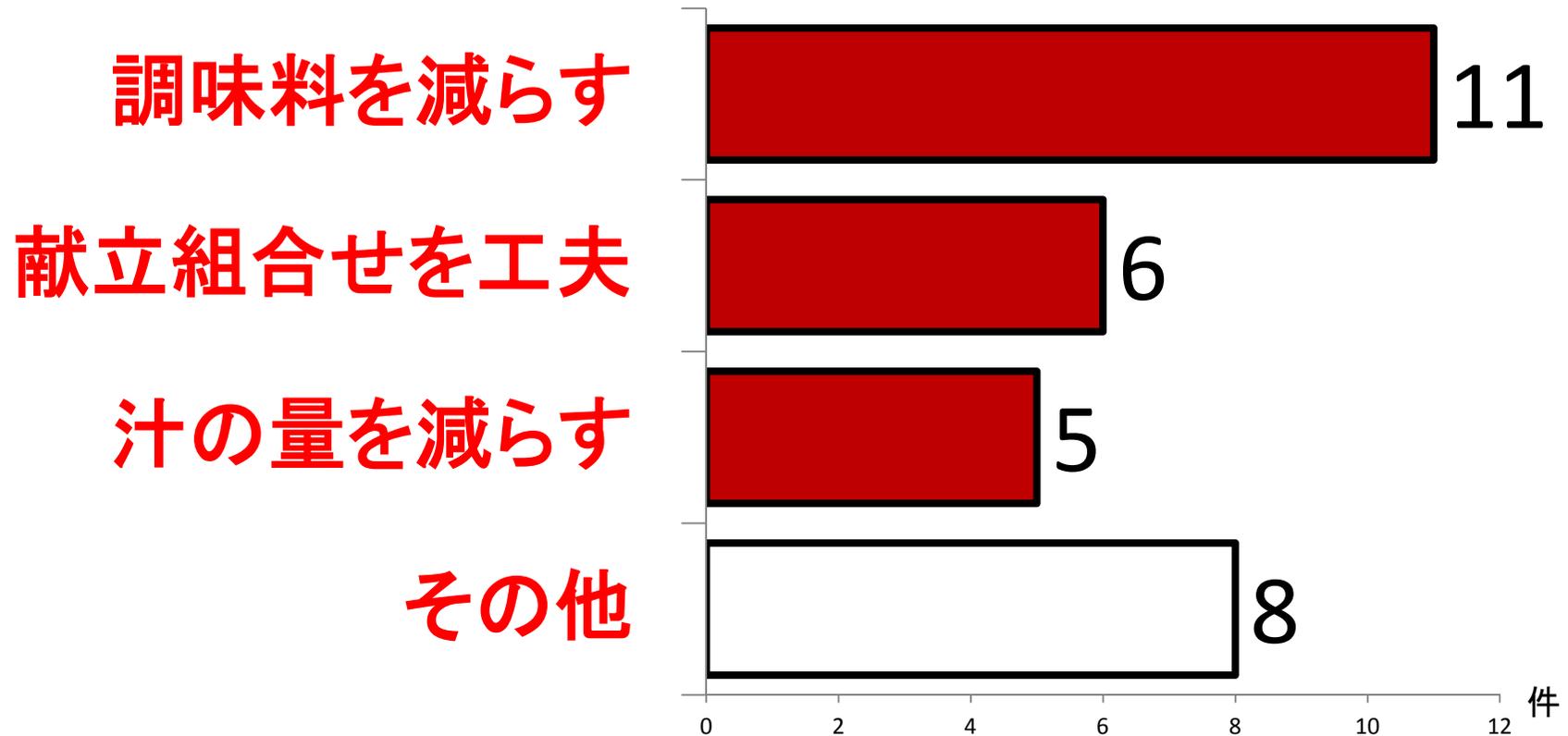


### (3) 是正改善報告書

#### ※施設長名での報告

指導事項	是正改善内容
<p>給食のナトリウムが ( )mg(食塩相 当量 g)であり「学 校給食摂取基準」の 基準値(小学校2.5g 未満、中学校3.0g未 満)を超えているので 適合するようにする こと。</p>	

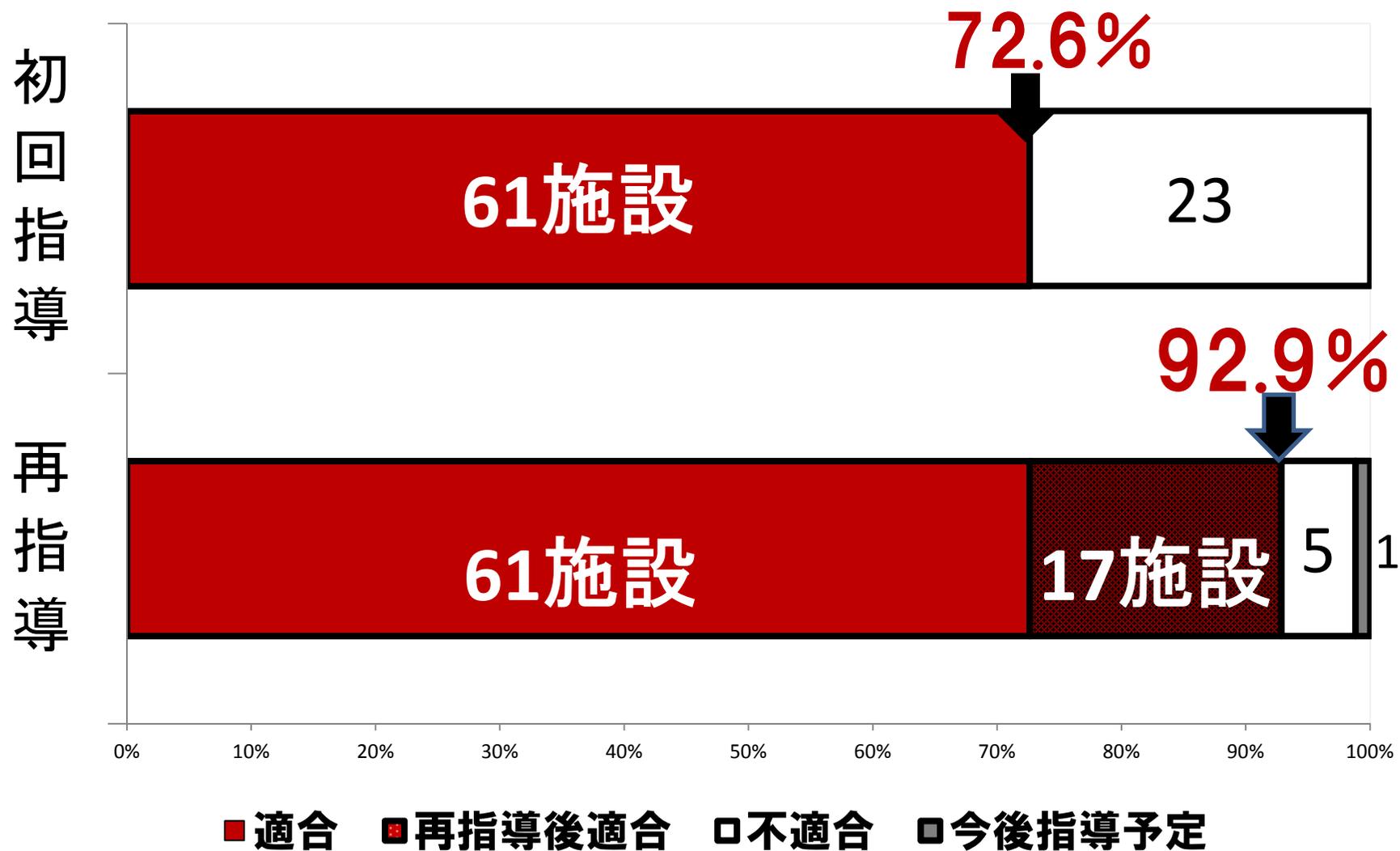
# 是正改善内容 (基準を遵守するための方策)



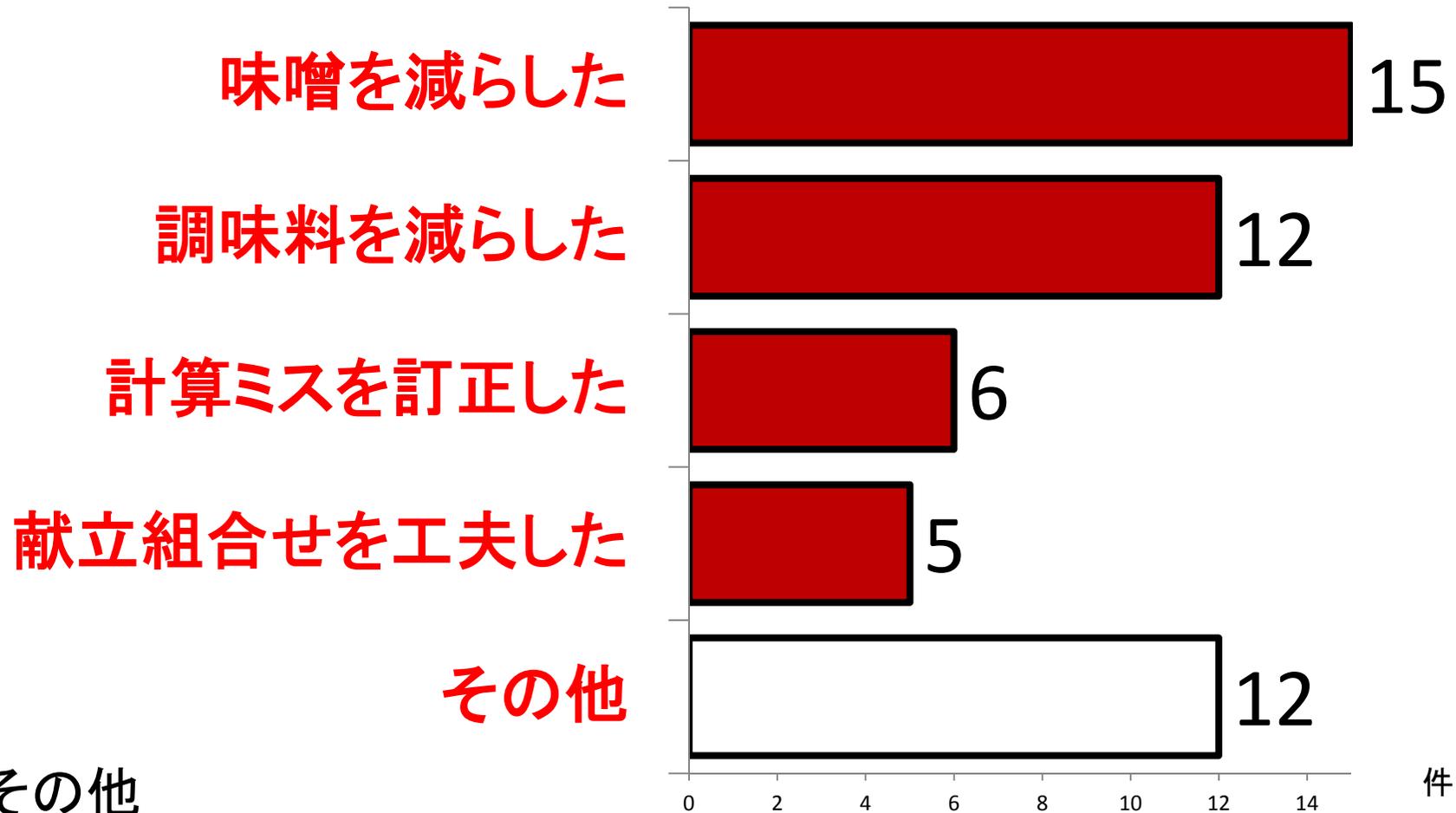
○その他: 出汁・香辛料の活用3件、漬物減らす2件  
パンの塩分配合見直し2件、登録献立訂正1件  
塩分不適合23施設 是正改善報告書から(複数回答)

# (4)再指導による改善効果

(時期:初回指導から4~6ヵ月後)



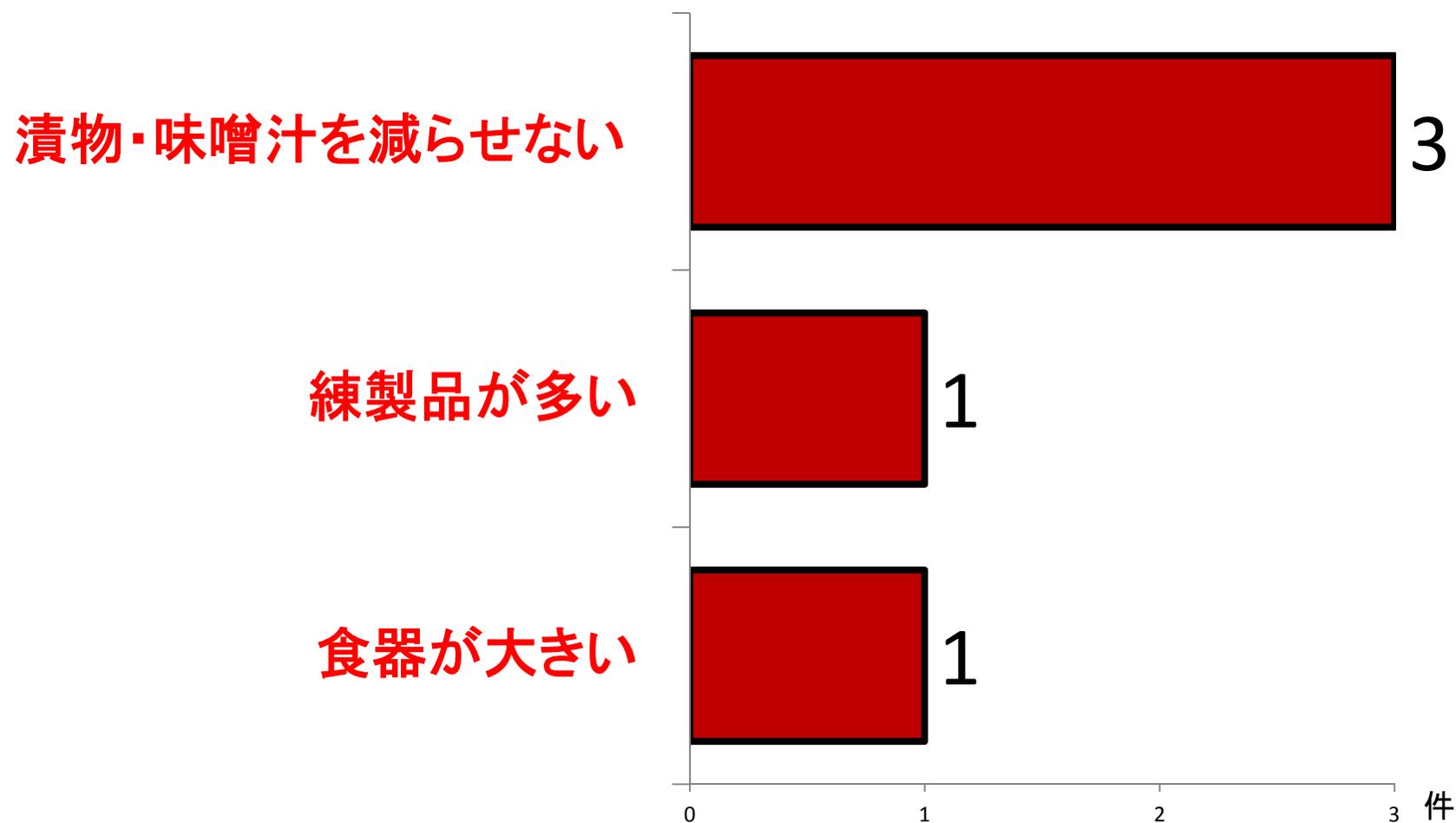
# 再指導により適合した施設における改善方法



## ○その他

塩分計活用4件、漬物練製品を減少4件、出汁の変更4件  
パンの分量減少1件、パンの回数減1件、パンの塩分減1件  
(複数回答)

# 再指導したが不適合だった施設における 塩分不適合の理由



※未改善施設への聞き取り結果

(老健3施設、学校1施設、社会福祉施設1施設)

## 【まとめと考察】

効果的だったと考えられる取組内容

### 1 塩分測定器の活用

→客観的な指標による調理改善

### 2 栄養管理自主点検票の活用

→遵守できない要因の自主分析と点検

### 3 是正改善報告書の提出

→組織としての対策

### 4 再指導

→再確認・短期間で改善へ向けた取組

# 学校給食パン革命！！

**パンの塩分配合が減少！！**

管内教育委員会→岩手県学校給食会

→県内教育長あて通知(H27.12.28)

・1月から

**パンの塩分2.0→1.8%**

—特定給食施設—

**自主的な取組**

＜適正な栄養管理＞

(減塩・適塩)

+



—保健所—

**必要な支援**

**モニタリング**

**脳卒中  
予防**